

現場の“課題”と“改善”を
企業の資産に変える
課題改善共有サービス

現場課題シェア

※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

Ver1.2



The background is a collage of four images: top-left shows a construction site with a crane and scaffolding; top-right shows a close-up of a sewing machine needle stitching fabric; bottom-left shows a person working at a sewing machine; bottom-right shows a clothing store interior with racks of shirts.

会社紹介

COMPANY

ジェーエムエーシステムズ
(JMAS)

会社概要

会社名 株式会社ジェーエムエーシステムズ（略称：JMAS、ジェーマス）
英文名 JMA SYSTEMS CORPORATION

代表者 代表取締役社長 坂倉 猛

設立 1971年11月1日

資本金 3億8150万円

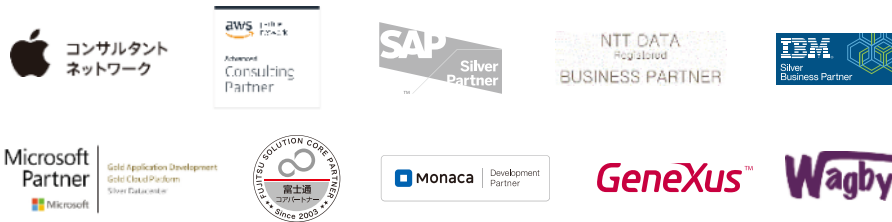
年商規模 70.99億円（2019年度）

従業員数 357名（非常勤取締役、監査役を除く／2020年4月現在）

会社所在地

本社 〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー18階 TEL 03-3431-7401（代表）	大阪支社 〒541-0042 大阪市中央区今橋三丁目1番7号 日本生命今橋ビル7階 TEL 06-6204-4045（代表）
---	---

認定パートナー



加盟団体



取締役会

代表取締役社長

経営企画室

ビジネスソリューション部

ECソリューション部

金融ソリューション部

モバイルソリューション部

クラウドソリューションAP部

クラウドソリューションPF部

関西事業部

技術統括部

事業企画部

営業部

管理部/アシュアランス推進室

JMASの 事業内容

金融システム開発

長年にわたる金融システム開発の実績をベースに、金融ビジネスの変化、テクノロジーの進化を踏まえたICT技術革新を支援し、金融業界のさらなる発展に寄与します。



クラウド活用サービス

長年のシステム構築・運用で培った技術とノウハウを生かし、お客様の目的やニーズに合ったクラウド環境を提供します。クラウドの選定から導入、業務システム開発に至るまで、お客様の最適なクラウド活用をトータルにサポートします。



ECシステム開発

ECシステムのコンサルティングから開発、運用保守に至るサービスをワンストップで提供します。

ERPとの連携、スマートフォンの最適な活用、安全なクラウド基盤の構築もトータルに支援します。



モバイル活用サービス

多数のアプリ開発経験を通じて蓄積したノウハウと、長年磨き続けてきた技術力、「使う人」にフォーカスした企画力を背景に、お客様のビジネスを加速するモバイル活用を支援します。



自社プロダクト

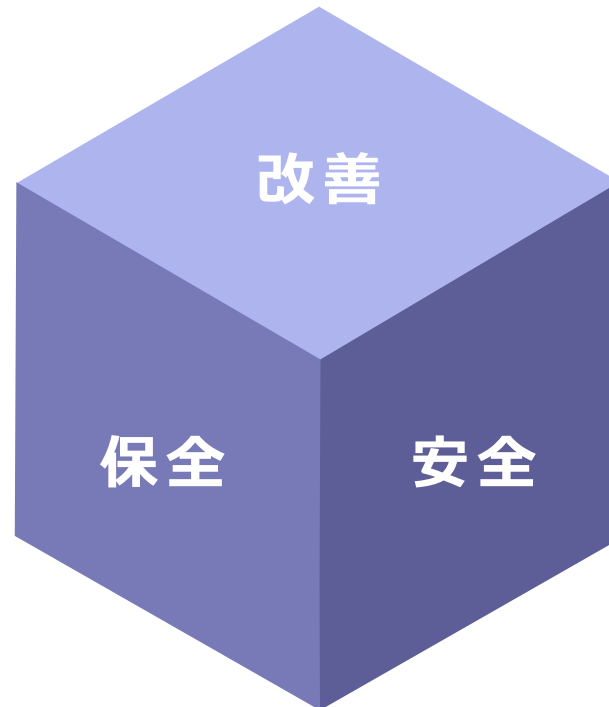
お客様の課題をすばやく解決する簡単・便利・安全なビジネスアプリを提供し、モバイル活用による働き方改革を促進します。



モバイル&IoTで、ものづくり・現場改善力を高める

能率＝人・モノ・設備の
総合効率を追求して
生産性革新や収益力改善

ノウハウの有形化と
現場コラボ力で
全員参加型の保全活動

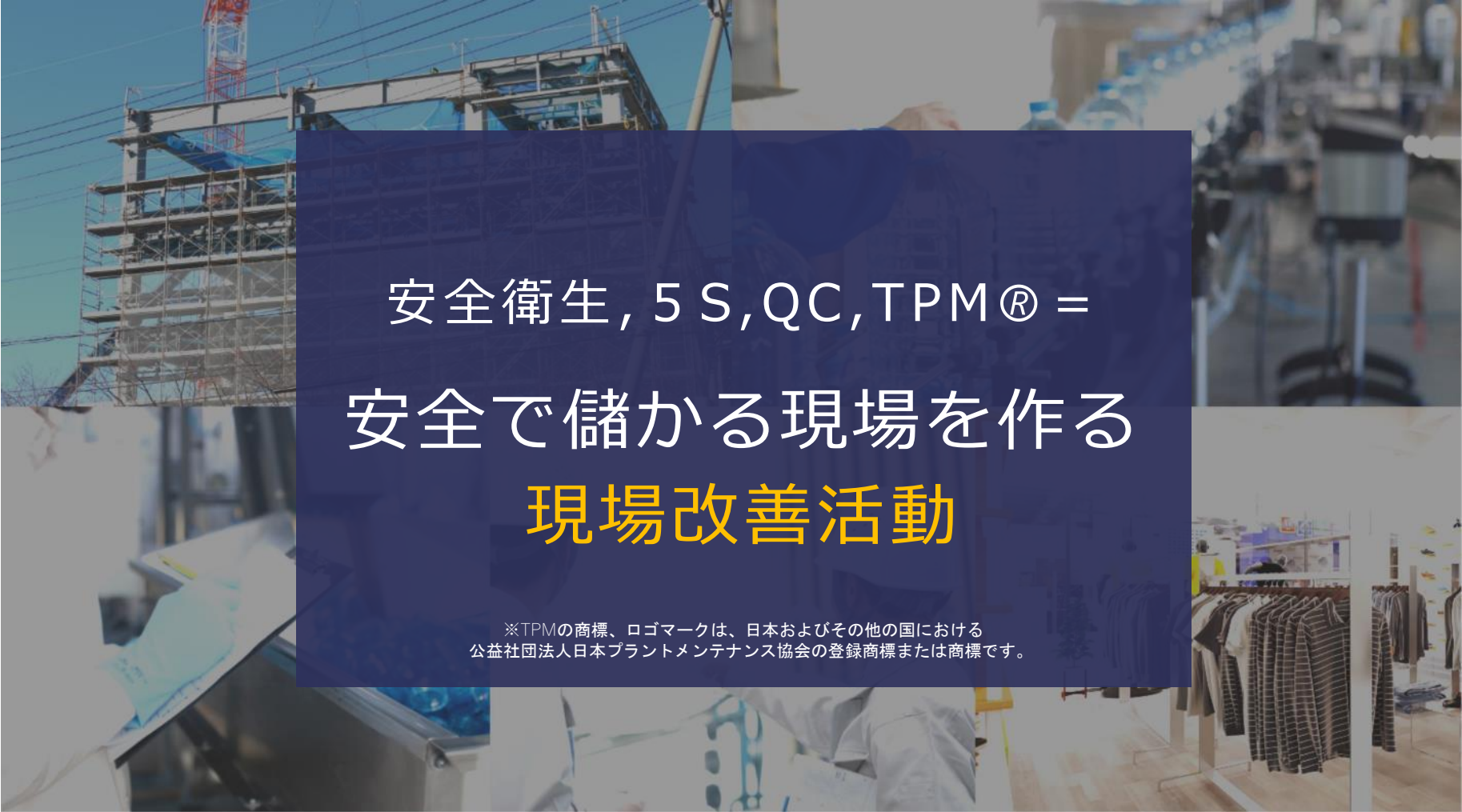


労働安全衛生に配慮した
クリーンで働きやすい
職場づくり

The background is a collage of four images: top-left shows a construction site with a crane and scaffolding; top-right shows a close-up of a factory machine; bottom-left shows a person working at a computer; bottom-right shows a clothing store with racks of shirts.

「現場課題シェア」

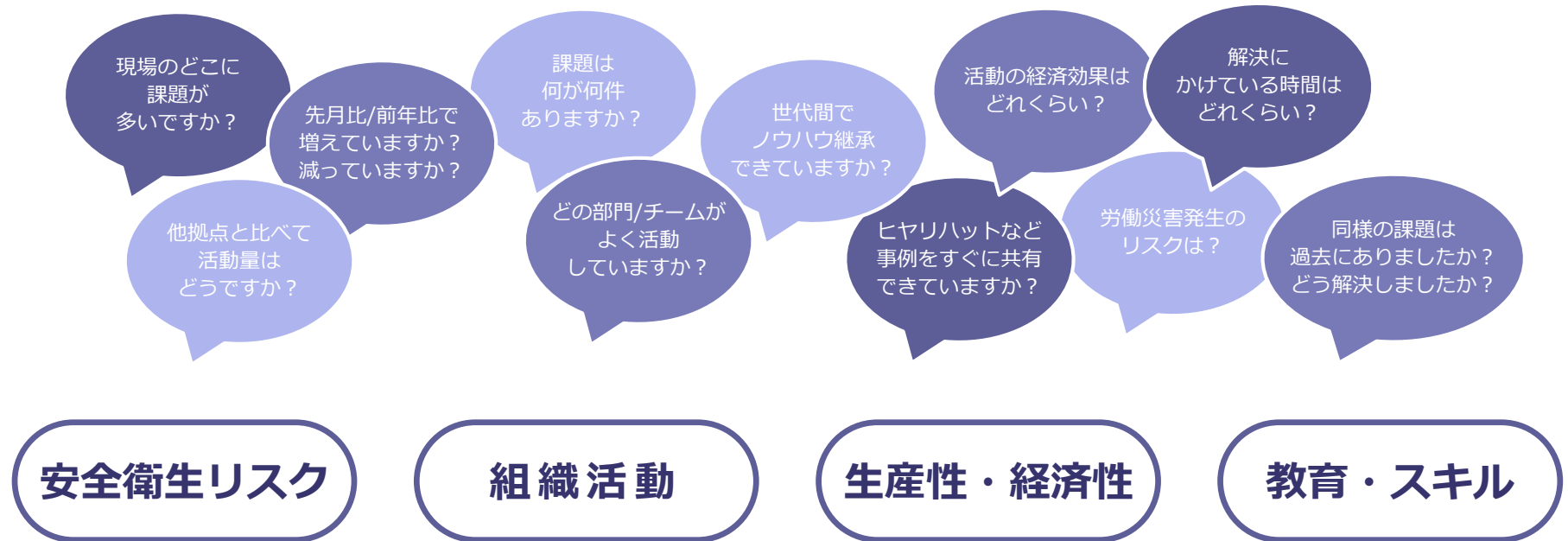
ノウハウを
人依存から企業資産へ

The background is a collage of four images: top-left shows a large industrial structure under construction with scaffolding; top-right shows a close-up of a person's hands working on a machine; bottom-left shows a desk with papers and a pen; bottom-right shows a clothing store with racks of shirts.

安全衛生, 5 S, QC, TPM® = 安全で儲かる現場を作る 現場改善活動

※TPMの商標、ロゴマークは、日本およびその他の国における
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標または商標です。

現場の改善活動のこと把握していますか？



現場課題シェアで現場活動を推進、スコアリング

- 現場の課題改善活動を共有・評価
- 課題を明確にして、改善活動を効果的に
- ノウハウ・ナレッジを企業資産へ

「現場課題シェア」

現場の不具合・危険をゼロにするために

課題共有とノウハウ継承で「保全」「安全」「改善」を支えるアプリです

気づいたら/対処したら
撮影

かんたんに
タグ付け

すぐに
共有

わかりやすく
評価・分析

簡単

即効

明確

スマートに活動を推進

※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

利用シーン

現場で使えるアプリで時間・空間にバーチャルタグ付け
コミュニケーションやノウハウ活用のあり方を変える

製造/建築など現場の カイゼン用途に特化

課題の分類やタグ付けなど
製造現場における改善用途に
最適化しました。

デジタル化で 課題共有を広く & 早く

課題解決時間は大幅短縮。
人の能力、設備の性能をフルに
発揮して稼働効率を高めます。

スマホで撮影 かんたん操作

ちょっとした気づきも簡単に、
めったに起こらないことも確実に
記録して改善に活かします。

ベテランでなくても カン・コツを活かす

課題と対策を関連づけて蓄積。
発見力・対処力を向上し、
保全活動の効率を高めます。

適用例

- ✓ 5S活動の徹底
- ✓ エフ付け/エフ取り
- ✓ ヒヤリ・ハット報告
- ✓ ワンポイントレッスン
- ✓ 安全パトロール指摘
- ✓ 点検記録・補修履歴

主な利用シーンと導入効果

01 安全・衛生



- ・ ヒヤリハット
- ・ 安全パトロール



- ・ 危険情報の即時共有
- ・ 事故発生兆候の把握
- ・ 安全衛生教育活用
- ・ 内部監査効率化

02 改善活動



- ・ 5S
- ・ QC
- ・ 改善提案



- ・ 改善活動の活性化
- ・ 改善スキルアップ促進
- ・ ノウハウ/ナレッジ蓄積
- ・ 組織、人材評価

03 保全



- ・ エフ（不具合タグ）
- ・ 点検記録
- ・ 補修履歴



- ・ 自主保全業務支援
- ・ 設備管理記録の効率化
- ・ 保全業務工数評価
- ・ 予備品使用実績管理

保全活動での適用例

発見・報告・処置、可視化



エフ（写真右）を付けることで、不具合の発生度合い、発生場所が見えるようになる。1つの設備に100枚以上のエフが付くこともある

- × 手書き、撮影、文書化と
作成に手間と時間がかかる
- × 場所の制約に縛られ
可視化範囲は限定的

共有・分析・評価



- × 工場内の課題の
集計に手間と時間がかかる
- × 課題発見と改善に対する
関心や評価が不明

蓄積・活用



- × 文書保管するも
蓄積するも見返さず
- × 過去や他拠点の事例を
活用することがほぼ不可能

手間なく作成でき
誰もが参加できる



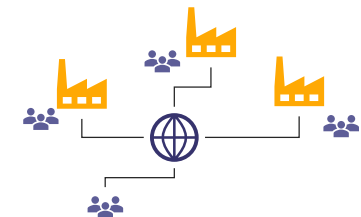
発生場所や度合いは
いつでもだれでも
確認できる



活動状況が見える
指標に対する現状評価
と目標設定ができる



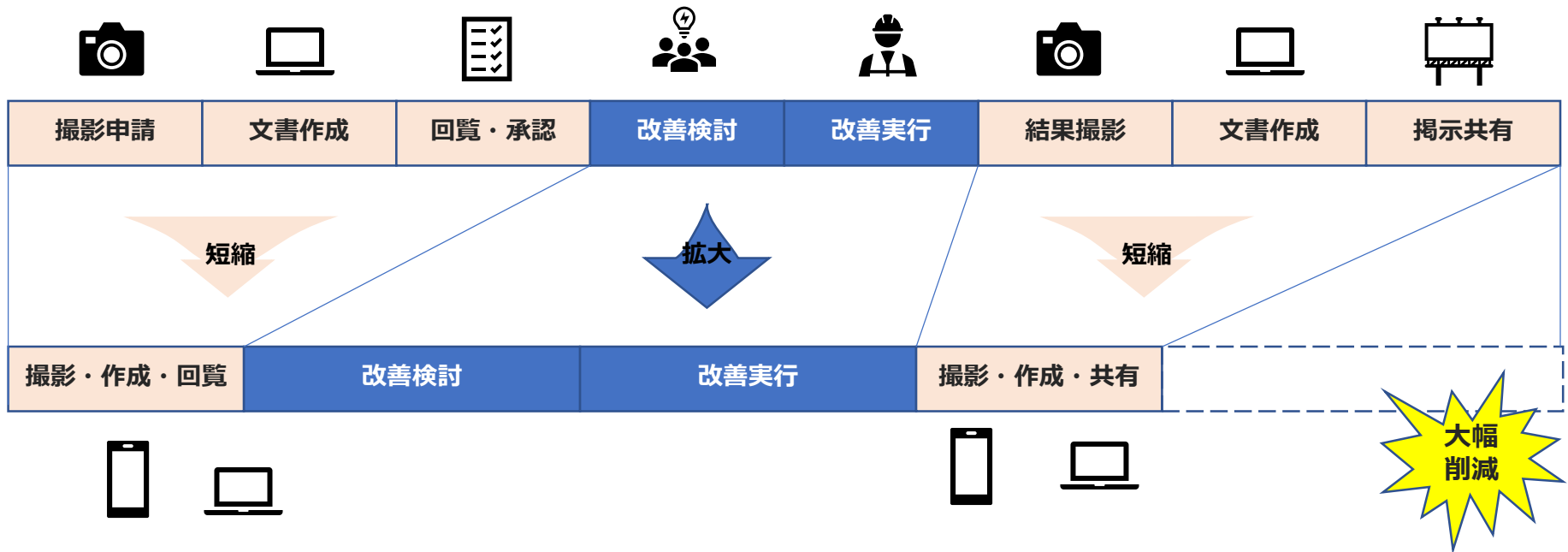
アーカイブデータや
他拠点の事例データを
活用できる



TPMの商標、ロゴマークは、日本およびその他の国における公益社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標または商標です。

より付加価値の高い仕事に時間をかける

現場課題シェアで事務作業の時間を減らして
改善検討や実務実行に多くの時間をかけることができます



ITデジタル技術の活用で改善活動を高速化、高度化

アプリケーション紹介

「現場課題シェア」



- 点検修理前後の記録
- エフ付け/エフ取り
- ヒヤリ・ハット報告
- ワンポイントレッスン
- 改善提案 など

写真にタグを
つけて共有する

探す、見る、
コメントする

タグやキーワードを
データ化 & 分析する



※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

共有① 写真を撮影

もっともシンプルなケースは写真をとる「だけ」

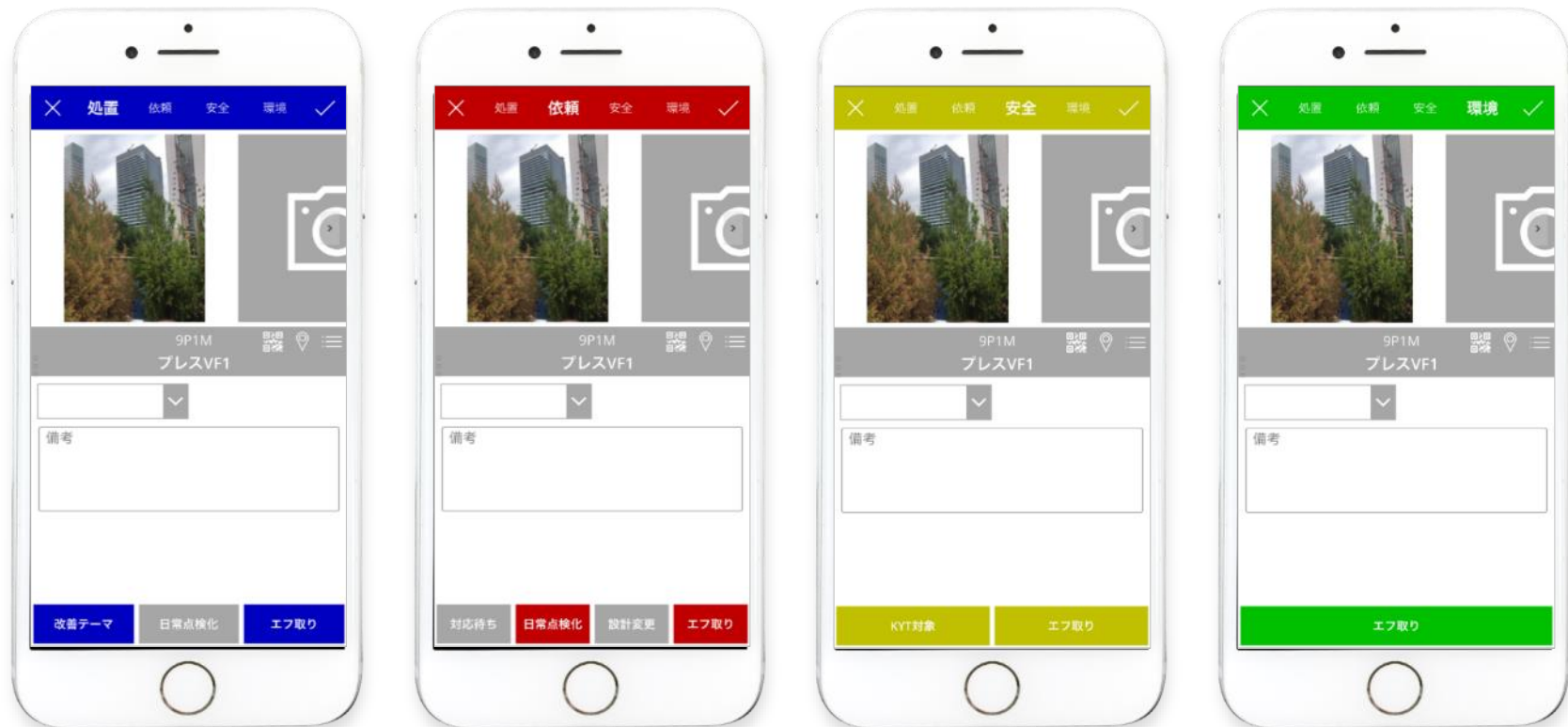


※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

共有②ワンタップでタグ付け

おおまかな、でも分析上は重要な観点を
ワンタップでタグづけ

上部には「種類」 ※色と名前は任意設定可



下部には「状態」 ※種類に連動して設定可

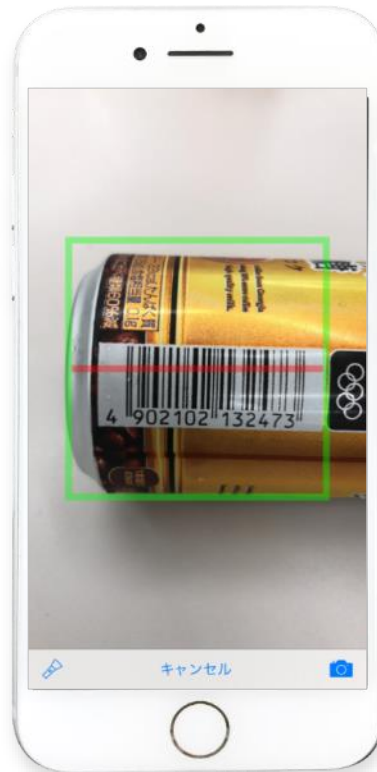
※画像は開発中のものです。
予告なく変更される場合があります。

共有③対象（場所やモノ）を特定

対象物を自動で特定



バーコード／
QRコードで特定



位置情報
(GPS) で特定



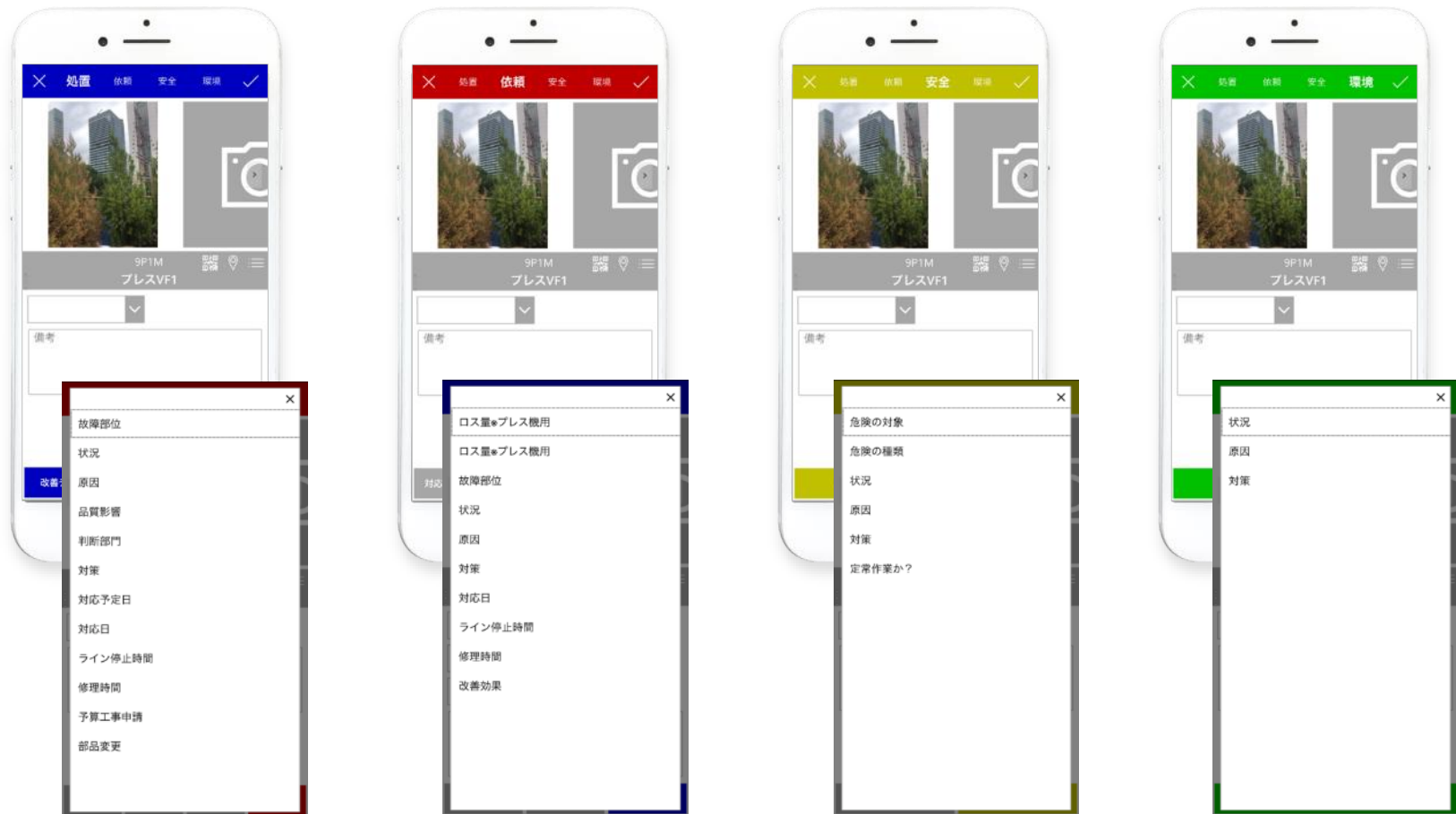
リストから選択
など



※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

共有④ 分析観点や管理項目を付加

種類や場所に応じた管理項目のなかから
必要なものを選ぶだけ



※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

共有⑤ デジタル伝票としての利用

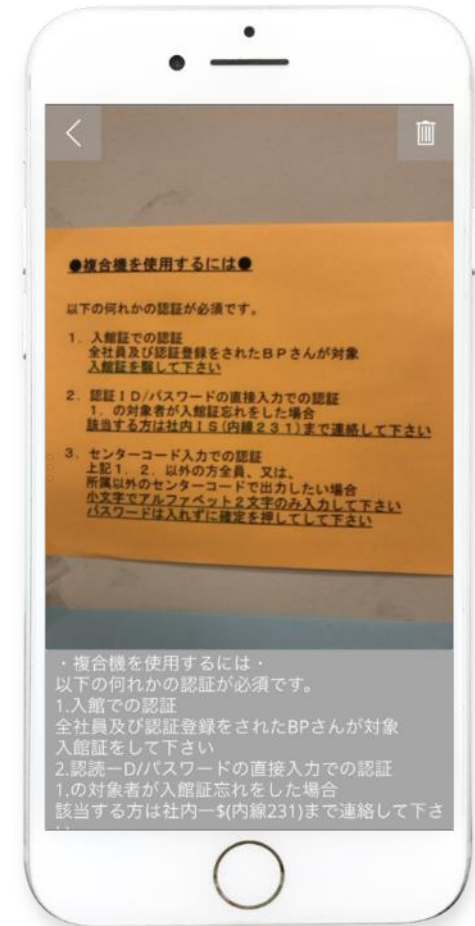
管理項目は複数形式で複数個を選択可
すべて回答すればフル項目の「デジタル伝票」



テンプレートから
必要な項目を
その場で選んで
追加できる



写真に含まれる文字を
データとして抽出
テキスト入力の手間なし



※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

関連／類似する情報を探す

種類・状態・場所などで探す



詳細情報の確認と更新



※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

PC/Webブラウザで収集したデータを活用

課題一覧

種別	状態	更新日	更新者	ロケーション	2019/10/10 15:05 時点
提案	改善前	10/10 02:39	日ノ出三郎	執務室A	>
清掃	清掃前	10/10 02:39	日ノ出三郎	執務室A	>
提案	改善前	10/10 02:39	日ノ出三郎	サウスゲート	>
清掃	清掃前	10/10 02:38	日ノ出三郎	執務室A	>
提案	改善前	10/10 02:38	日ノ出三郎	執務室A	>
提案	改善	10/09 18:09	日ノ出三郎	サウスゲート	>
提案	改善後	10/09 18:08	日ノ出三郎	港島倉庫	>
提案	評価	10/09 18:08	日ノ出三郎	港島倉庫PF	>
提案	評価	10/09 18:08	日ノ出三郎	港島倉庫PF	>
安全	対策	10/09 18:07	日ノ出三郎	プレスVF1	>
提案	改善前	10/09 18:07	日ノ出三郎	プレスTP200	>
清掃	清掃前	10/09 18:07	日ノ出三郎	プレスTP200	>

集計・分析・データ出力



改善シート

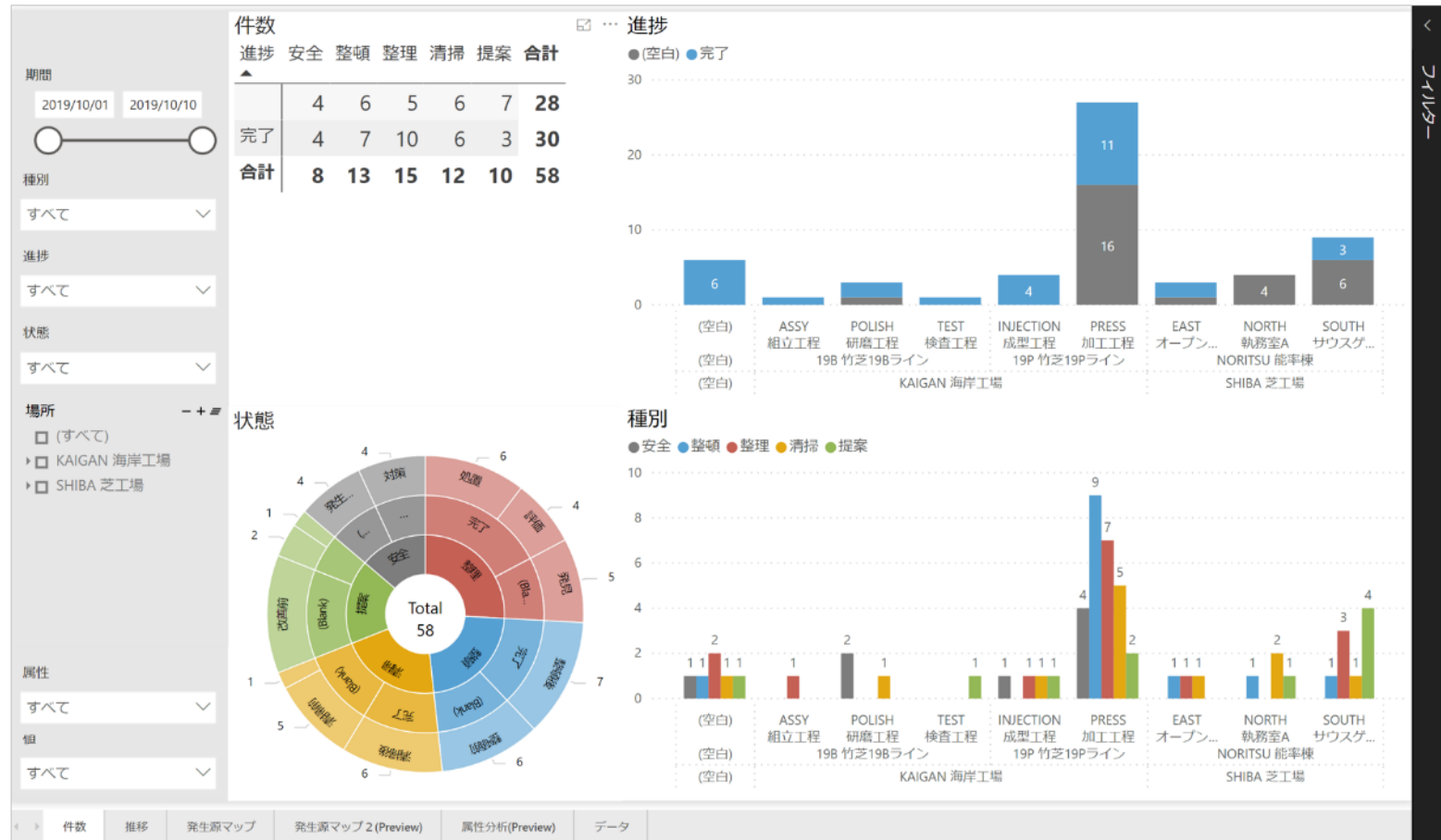
改善シート (清掃)		起票 : 2019/10/01 更新 : 2019/10/08 SHIBA Eng
10/2 和室大組 10/2 和室大組	10/2 和室大組 10/2 和室大組	35の場所 : 作業場・作業台 35の対象 : 設備 清掃の基準はあるか? : あり 定期ルール化するか? : 自己評価 : 4
10/2 清掃前	10/2 清掃後	
画像前: 清掃前画像: あり (2/30/2019)	画像後:	

データベース管理

※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

分析ビュー① タグ集計

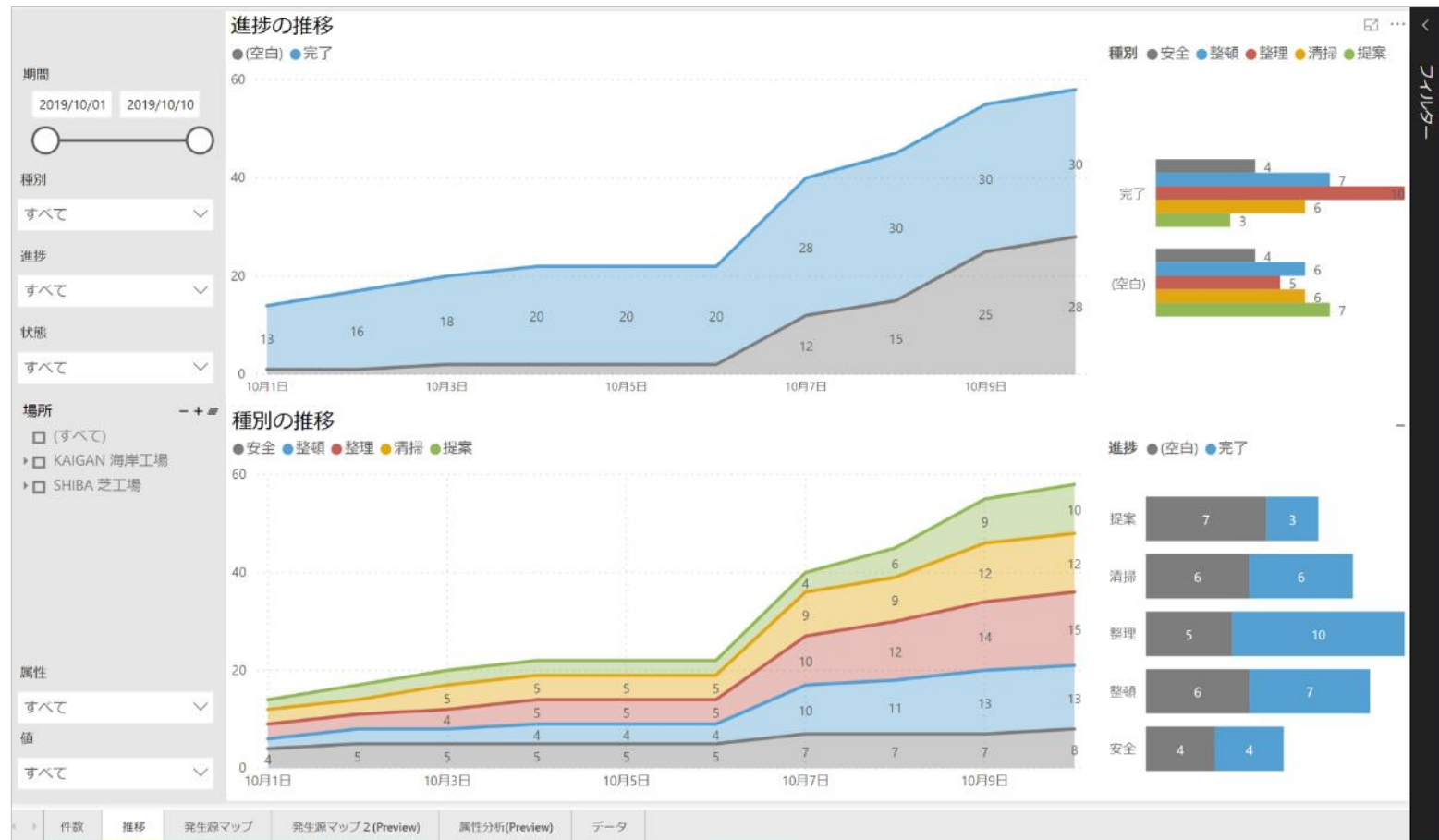
何が、何件、どこにあるか？



※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

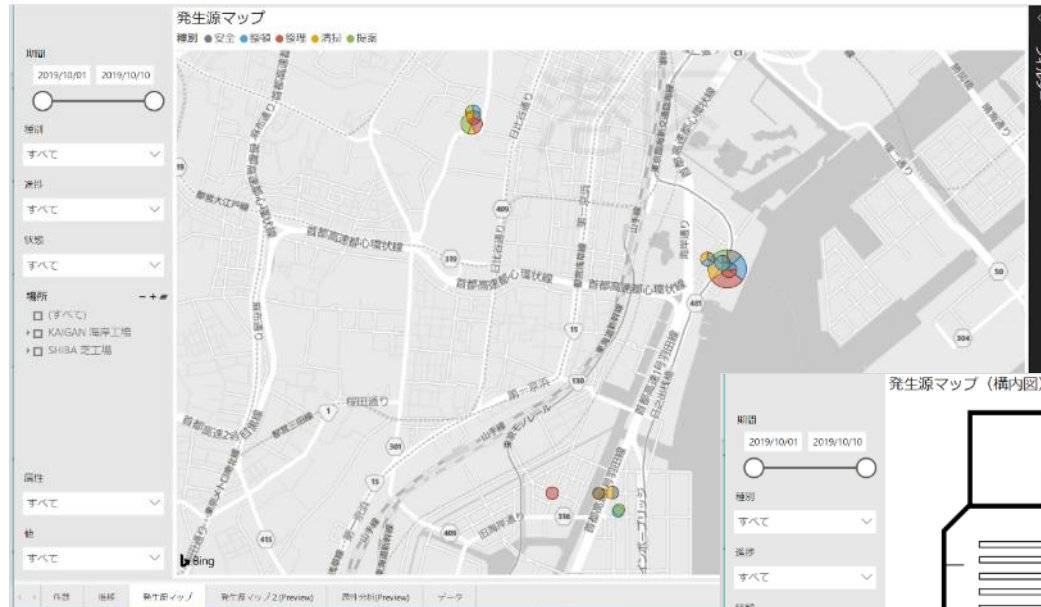
分析ビュー②数の推移

件数の推移、進捗の推移

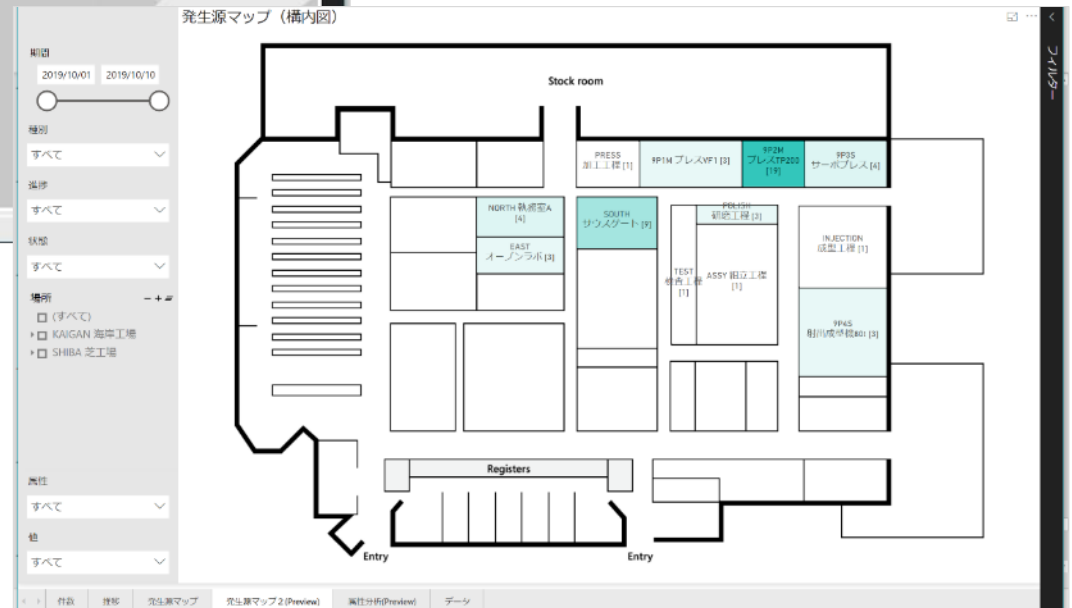


※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

分析ビュー③発生源マップ（オプション）



▼フロアロケーション



▲GPSロケーション

※画像は開発中のものです。予告なく変更される場合があります。

連携ソリューション

記録



現場運用を継続

シームレス

用途特化



記録、登録を現場で完結

セキュリティ

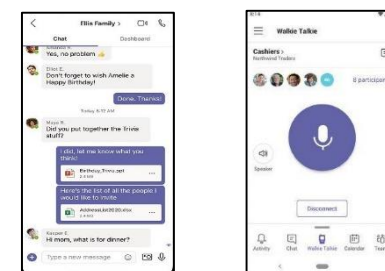
オフライン



撮影データの機密保持に特化

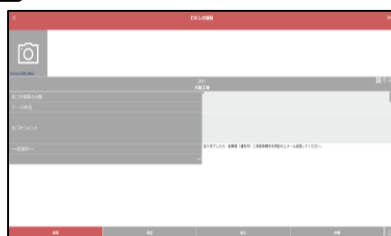
チャット

通話



リアルタイムコミュニケーション

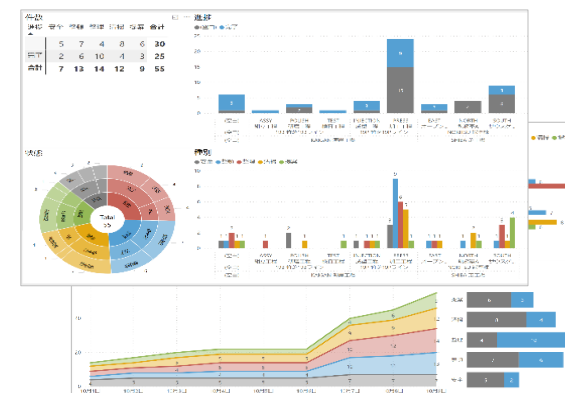
課題作成



課題共有

[illegible]

分析評価



- ・課題作成
- ・ファイル添付
- ・起案者、承認者選択

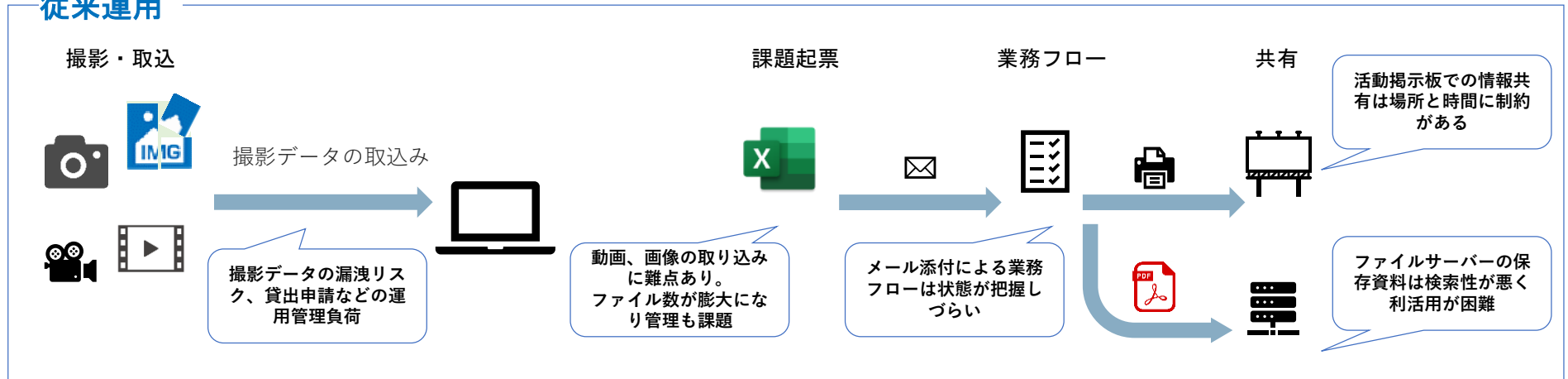
- ・課題検索
- ・ステータス管理
- ・改善シート/OPL
- ・メール通知

- 課題分類分析
- 起票解決時間
- 活動成果定量評価

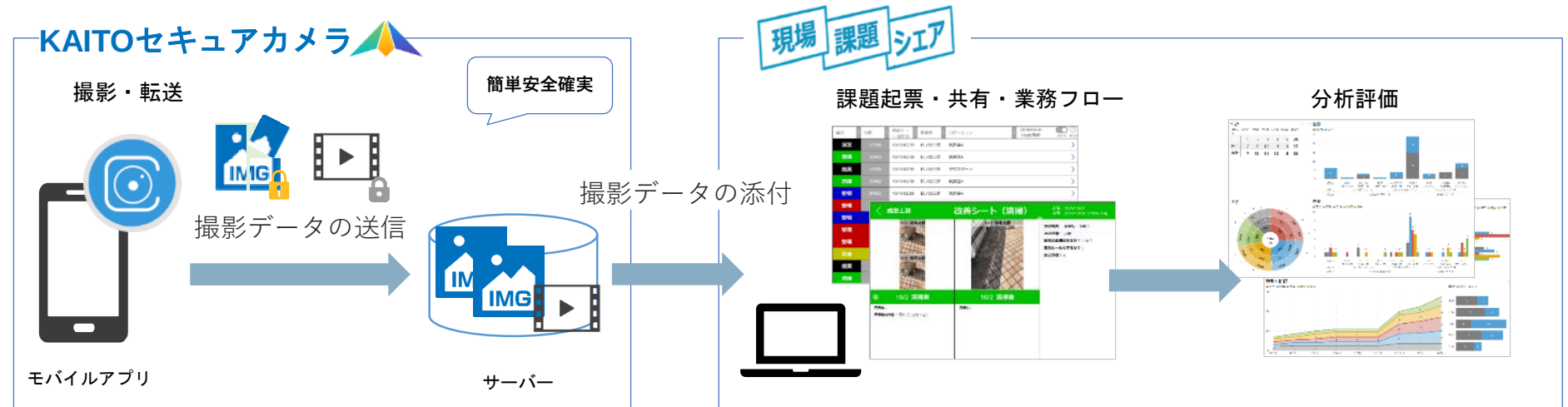
情報漏洩リスク低減と活動の効率化

従来運用の改善活動には情報リスクと業務負荷、データ活用に課題が多い

従来運用



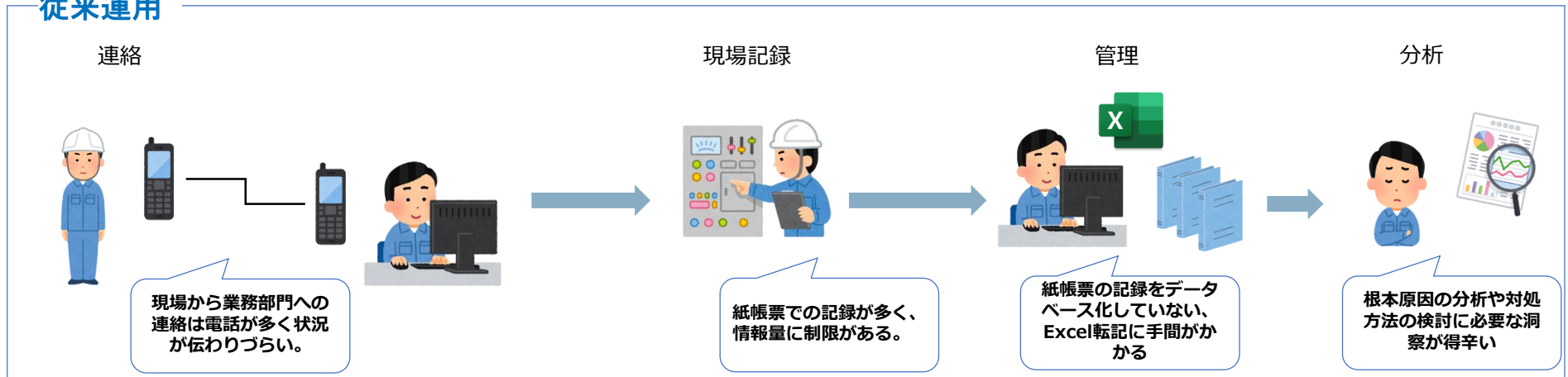
「KAITOセキュアカメラ」と「現場課題シェア」で改善活動のDXを実現



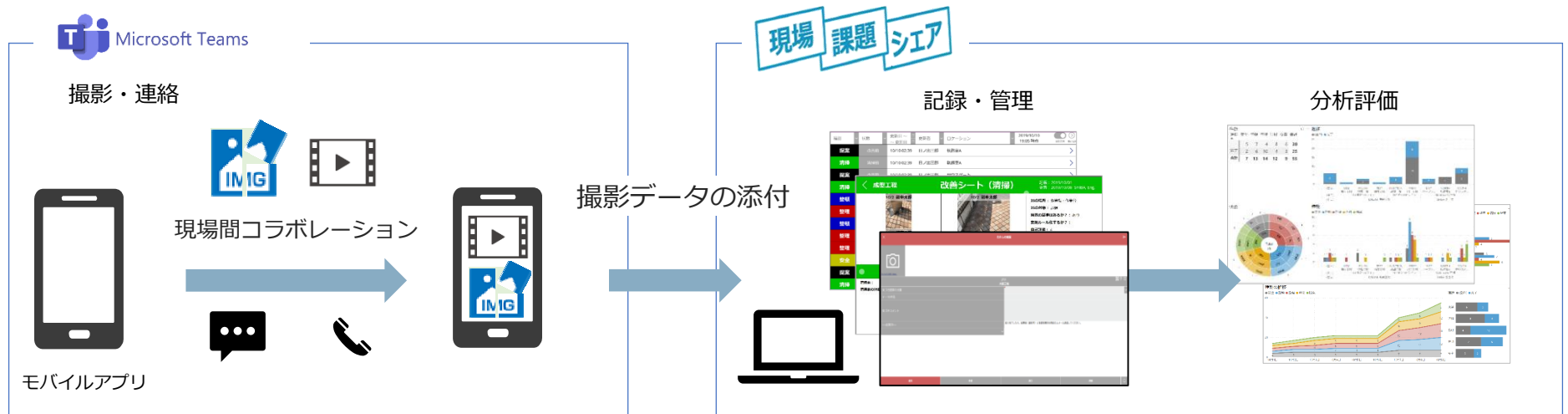
現場 - 保全部門間のコミュニケーションと課題管理を改善

設備トラブルなどの保全対処依頼における状況説明、記録、分析に多数の課題

従来運用



製造現場と業務部門のコラボレーションと業務負荷軽減で保全業務のSpeed&Smart化



現場課題シェアDXサービス

現場課題シェアDXサービス

「現場課題シェアDXサービス」とは、
現場改善活動のデジタルトランスフォーメーションに取り組む企業を
導入から運用まで、トータルで支援するJMASとJMACの共同サービスです。



改善活動のDXに取り組む企業

現場課題シェアDXサービス

導入コンサルティングサービス

試用前

- 現状診断と領域設定
 - ・ 現状業務における課題の整理・把握と導入による改善効果領域の設定や管理項目、運用方法の企画設計を支援します。

試用中

- システム適合性確認と改善策提示
 - ・ お客様業務内容とシステムの標準機能との適合性を確認し、ギャップ部分に対しての改善策(カスタマイズ要件)を提示します。

試用後

- 本格導入に向けた準備活動
 - ・ トライアル結果のまとめと改善項目（運用面）の抽出
 - ・ 導入運用体制とスケジュール作成支援
- KPI設定と運用方法作成
 - ・ 各種KPI設定と本格導入時の運用方法策定支援

開発サービス

試用前
導入前

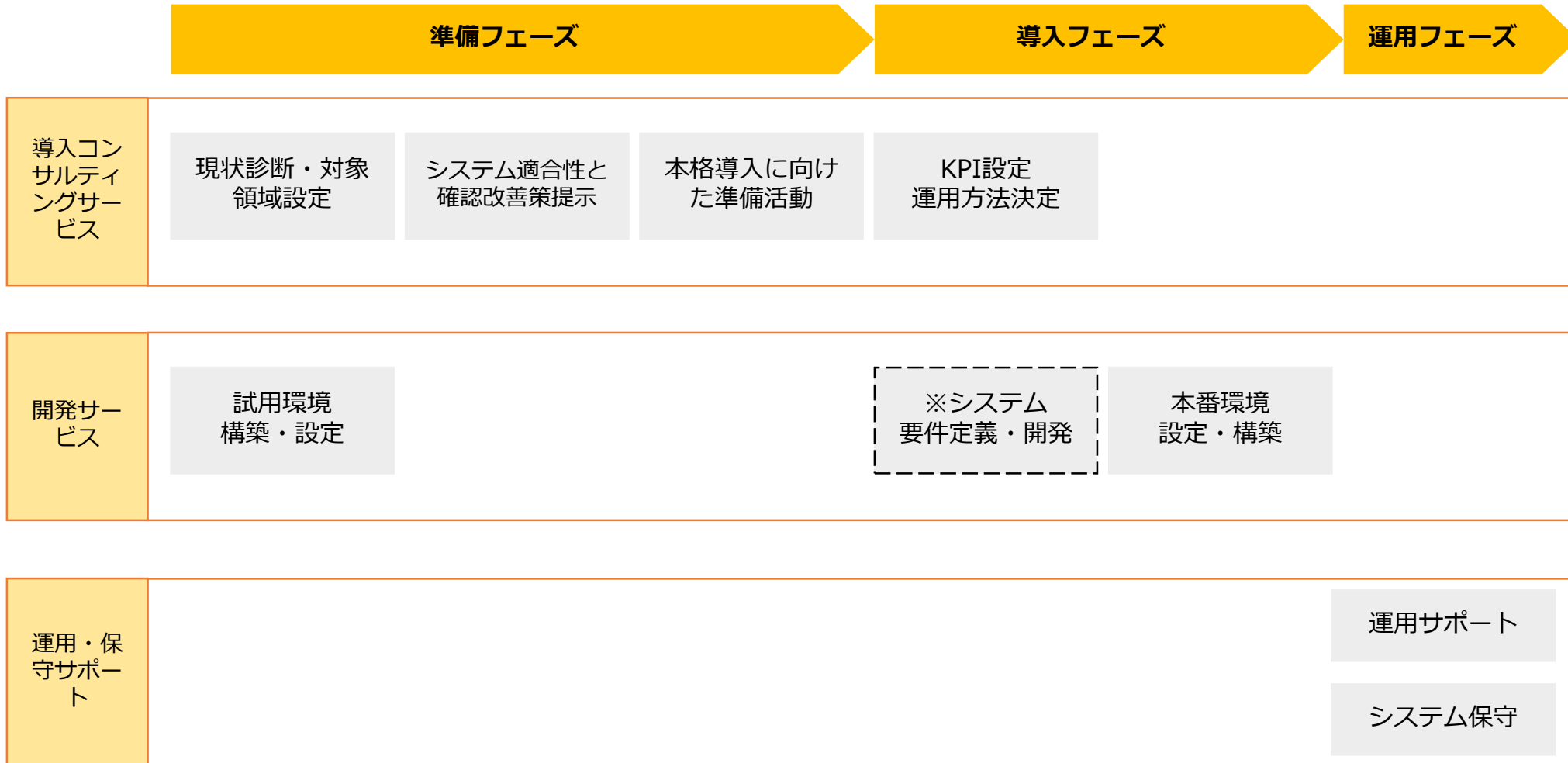
- システム開発と導入
 - ・ 環境構築設定、システム導入、カスタマイズ要件定義、機能開発

運用・保守サポート

導入後

- 運用サポートとシステムの保守サポート
 - ・ システム機能を使い方教育、運用方法の見直し等フォロー
 - ・ システムのバグ修正、問合せ対応

各フェーズとサービス内容



※システム要件定義・開発は標準仕様での本導入の場合はありません。

武田薬品工業株式会社様のDX事例

現場改善活動のデジタルトランスフォーメーションで現場力を向上

気付き提案制度のDX

全ての作業者が職場の問題やムダの気付きを発見し、改善提案実行する活動を現場課題シェアソリューションでDX化し、現場力を向上

従来の運用

“気付き”を
紙に手書き

現場・職場単位の
共有

段階に合わせて
紙の位置を移動

提案件数を
Excel手集計



現場課題シェア導入後

モバイル記録で
時間短縮

提案件数を
自動集計

フローのデジタル
処理で状態明確化

その場にとどまら
ない共有

発見→解決時間の
把握

件数+内容+ス
ピード+影響度

ボトルネックの
可視化

画像、位置情報な
どを容易に付加

DX効果

現場力向上

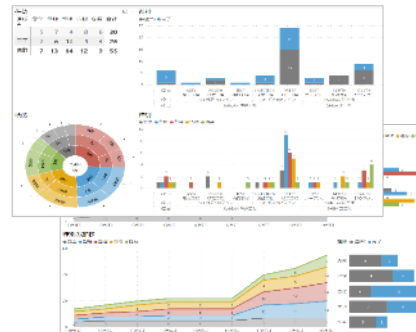
業務負荷軽減
(時短・時産)

活動の定量評価
(時間、影響度)

ベストプラクティス
シェア

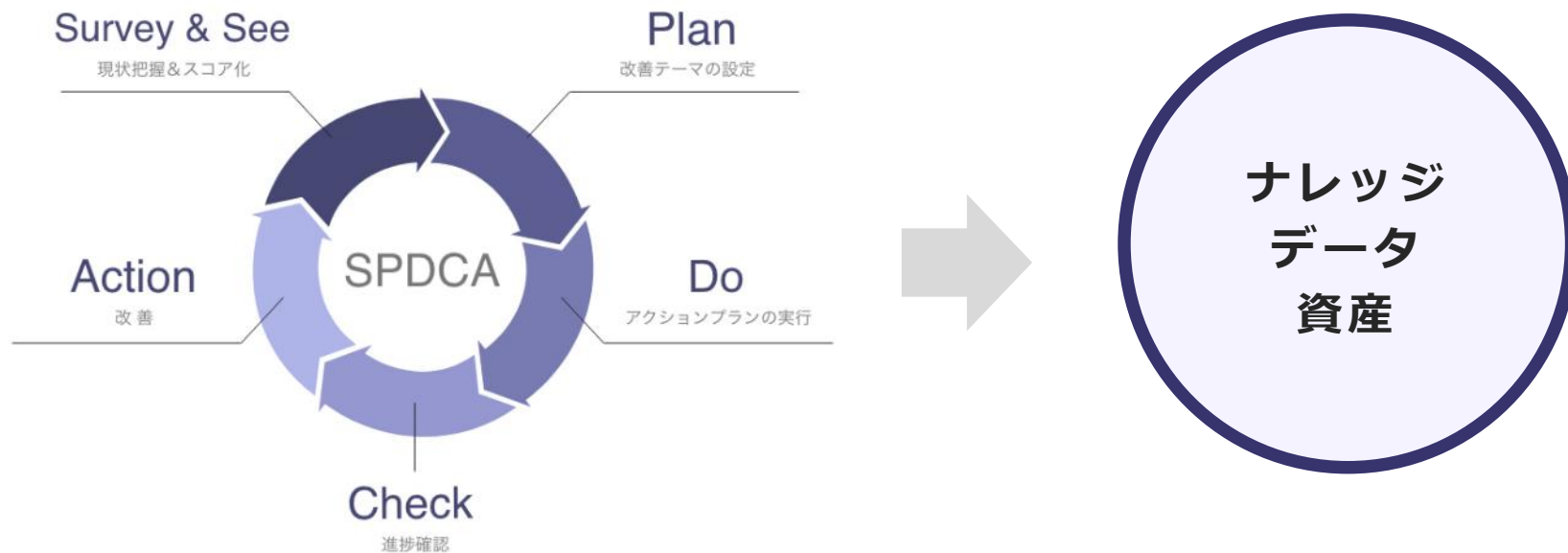


JMAS



強い現場を作るSPDCAを現場から

現場改善活動状態を数値化して課題を明確に！
SPDCAサイクルを回すことで強い現場を作る！



現場状態を定量化・可視化し
See/Plan/Do/Check&Action
サイクルをスマートに回す

くりかえしサイクルを回して
「現場の課題と改善」を
「企業の資産」へと変える

改善活動のDX効果

単なるデジタル化にとどまらない改善活動のDX効果

収益向上

ノウハウ・ナレッジ
共有



改善効果
レベルUP



事業判断
速度UP



付加価値業務時間UP



コスト低減

記入集計
工数削減



教育コスト
削減



マネジメント層
管理工数削減



参考資料

現場業種の環境のこれから

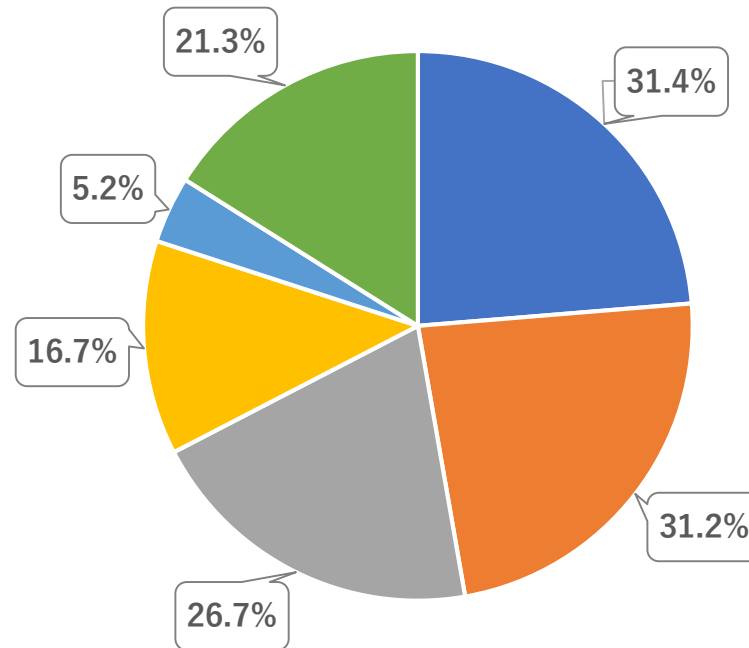
労働人口の大幅な減少でノウハウナレッジが失われる

	2014年時点の 就業者数	2030年時点の就業者数	
		経済成長と労働参加が 適切に進まないケース	経済成長と労働参加が 適切に進むケース
農林水産業	230	▲ 54	▲ 14
鉱業・建設業	505	▲ 89	▲ 81
製造業	1004	▲ 130	▲ 18
電気・ガス・水道・熱供給	29	▲ 3	▲ 1
情報通信業	206	+14	+36
運輸業	317	▲ 39	▲ 15
卸売・小売業	1100	▲ 253	▲ 144
金融保険・不動産業	234	▲ 57	▲ 28
飲食店・宿泊業	328	▲ 95	▲ 28
医療・福祉	747	+163	+215
教育・学習支援	298	▲ 77	▲ 61
生活関連サービス	162	▲ 44	▲ 7
その他の事業サービス	360	▲ 51	▲ 18
その他のサービス	449	▲ 7	+21
公務・複合サービス・分類不能の産業	382	▲ 69	▲ 38
産業計	6351	▲ 790	▲ 182

製造業においては、
1.7%~12.9%減少

日本の労働人口減少と現場環境

安全衛生管理の水準が低下している又は低下するおそれがある

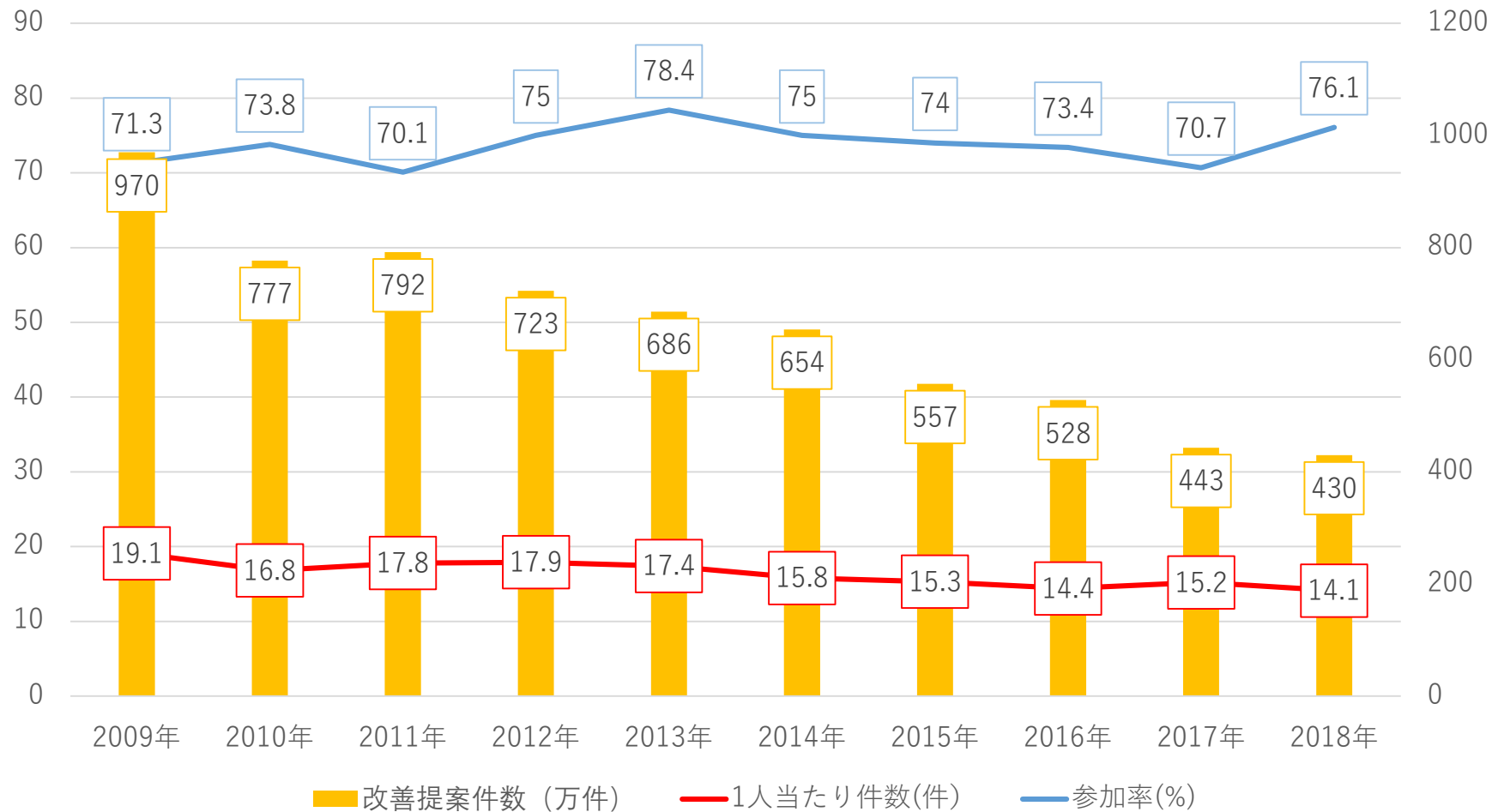


- 安全衛生管理を担っていたベテラン社員が退職し、ノウハウの継承がうまく進んでいない
- 経営環境の悪化で、安全衛生に十分な人員・予算を割けない
- 正社員以外の労働者が増えたため、管理が難しくなっている
- 労働災害が減ったため、労働災害防止対策のノウハウが蓄積されなくなっている
- 業務のアウトソーシングが進んだため、管理が難しくなっている
- その他

厚生労働省平成30年 労働安全衛生調査(実態調査)結果概要より

改善・提案活動動向

参加率は維持されているが、改善提案件数、1人当たり件数は減少傾向



出典：一般社団法人日本経営協会／日本HR協会 2019年改善実績調査抜粋

お問合せ先

株式会社 ジェーエムエーシステムズ
営業部

〒105-0022

東京都港区海岸1-16-1

ニューピア竹芝サウスタワー18階

Tel : 03-3431-7445

Email: mkt-contact@jmas.co.jp

